

北海道NPO情報



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク/NPOバンク事業組合
北海道NPO越智基金

発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価100円

【2006年5月号】

市民活動を支える制度を強化しよう！

もくじ	ページ
NPO年度末事務講座 / 団塊向けNPO入門講座	2
福祉NPO研修会 (講師 田中尚輝市民協専務理事)	3
コミュサポ / 札幌広域圏事業	4
NPOインターンシップ報告 / NPOバンク融資案内	5
スタッフ落書きコラム / NPO法人数 /	6
NPOサポート事業紹介 / 札幌はこび愛	7
NPOな～インフォメーション	8～9
情報BOX	10
助成金情報	11～12



5月のNPO会計講座 ご案内 5月16日スタート

《決算書作成アドバイス付き》～短期集中5回講座 18:00 開講

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。

3月決算の事業所は決算書作成は順調にすすんでいますか？ 簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳（振替伝票記入）等の練習問題をやってみます。講習時に使用する会計ソフトは「会計王5 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。

今回は講習中に、個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。ご参加ください。

日時 / 第1回 5月16日(火) 第2回 17日(水) 第3回 19日(金)

第4回 23日(火) 第5回 24日(水)

いずれも 18:00～20:00 各回2時間(合計10時間コース)

場 所 / 北海道NPOサポートセンター会議室
(札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2階)

講 師 / 小沼 千佳子 (北海道NPOサポートセンター会計担当)

定 員 / 8名 (最少催行人員3名)

受講料 / 10,500円 (税込み、初回納入)

締切り / 5月12日(金) 先着順。(定員になり次第締め切ります)

参加対象者 / パソコンの文字入力、マウス操作がスムーズにできる方

問合せ・申込み / TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp 担当 小沼(おぬま)、神(じん)

主 催 / NPO 法人 北海道 NPO サポートセンター

NPO法人 北海道NPOサポートセンター 主催講座ご案内

ホームページ <http://npo-hokkaido.org/> E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

TEL / 011-204-6523 FAX / 011-261-6524

講座会場：住所：〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F（中央区民センター隣り）

事業名	NPO 法人のための「年度末事務講座」
内容	NPO 法人は毎年「事業報告書等」を提出することが義務づけられていますが、報告書の作成以外にも「総会の開催」や「変更登記の申請」などを行うことが必要です。この講座では、わかりにくい年度末事務の一連の流れをすべてひとつの講座に詰め込みました。参加しやすいように同じ内容の講座を2回行います。この機会にぜひご参加下さい。
対象	NPO 法人スタッフ、NPO 法人設立をお考えの方
講師	総会運営：北海道NPOサポートセンター 事務局長 小林董信 事業報告書作成：北海道NPOサポートセンター 法人申請担当 山本純子 変更登記：司法書士 大滝和子
費用	4,200円（書式FDまたはCD-R付・消費税込）
日時	5月16日（火）10:00～15:00（休憩1時間）
会場	北海道NPOサポートセンター会議室
定員	10人程度（最小催行人員3人）
申込方法	団体名・参加者名・連絡先電話番号・法人成立日を記入のうえ、FAXかEメールでお申し込み下さい。

交通アクセス：東西線西11丁目駅下車徒歩5分、市電「中央区役所前」下車徒歩3分

事業名	NPO 入門セミナー - 団塊の世代向け土曜コース -
内容	今まで忙しくて、やってみたかったことができなかった。関心があるけど参加のきっかけがつかめなかった etc. 定年後の新しいライフスタイルと一緒に探しに行きませんか？ ワークショップ等、多彩なプログラムでNPOのイロハからお教えいたします。
対象	概ね55歳～60歳位の方
講師	北海道NPOサポートセンタースタッフ
費用	12,600円（資料代等込み）
日時	5/13、5/20、5/27、10:00～15:00（休憩1時間） 回数3回
会場	北海道NPOサポートセンター会議室 定員8名（最小催行人員3人）
申込方法	5/10必着。郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・講座名を明記し、メールかFAXでお送りください。先着順。

事業名	NPO 入門セミナー - 団塊の世代向け夜間コース -
内容	今まで忙しくて、やってみたかったことができなかった。関心があるけど参加のきっかけがつかめなかった etc. 定年後の新しいライフスタイルと一緒に探しに行きませんか？ ワークショップ等、多彩なプログラムでNPOのイロハからお教えいたします。
対象	概ね55歳～60歳位の方
講師	北海道NPOサポートセンタースタッフ
費用	12,600円（資料代等込み）
日時	6/5、6/8、6/12、6/15、6/19、6/22、19:00～21:00（回数6回）
会場	北海道NPOサポートセンター会議室 定員8名（最小催行人員3人）
申込方法	6/2必着。郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・講座名を明記し、メールかFAXでお送りください。先着順。

福祉NPO研修会のお知らせ 2006年6月9日開催

講師：田中尚輝市民福祉団体全国協議会専務理事

日時：6月9日（金）第1部 午後2時～ 第2部 午後6時半～

会場：札幌市中央区民センター2階「つどいAB」（定員84名）札幌市中央区南2条西10丁目

第1部 午後3時～5時30分

テーマ 「介護保険・介護予防」「支援費制度」「障害者自立支援法」など4月の大幅な制度変更から2ヵ月経過の時点での問題点・課題の整理。

田中尚輝氏講演 1時間（15:00～16:00）

課題解決相談、質疑応答など。1時間30分予定

参加費 一人 1000円

第2部 午後6時30分～午後8時30分

テーマ：「福祉有償運送」の課題解決に向けて。各地で運営協議会が開催され、国会では「道路運送法」の改正案が審議中。10月には新しい枠組みがスタート予定。セダン型車の運行問題や、介護保険・支援費制度との関連など、さまざまな課題を検証する。

田中尚輝さんのお話と、清野光彦・北海道介護NPO連絡会代表（新得）、平賀貴洋・さわやか北海道代表などのパネルディスカッションを予定。

参加費 一人 700円

主催：北海道介護NPO連絡会，北海道NPOサポートセンター，さわやか北海道
札幌介護NPO支援ネット

協力：さわやかオホーツクネット

問合せ・申込み / TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp 担当 北村、小林

道州制勉強会開催報告

道州制勉強会を4月5日15時～17時「かでの2・7」にてNPO推進北海道会議主催で開催致しました。内容は、司会進行を田口晃NPO推進北海道会議代表理事が行い、佐藤克廣北海学園大学法学部教授の講演「道州制をどう考えるか？」と質疑でした。佐藤教授は、これまでの「道州制論議」の経過と背景を分かりやすく解説し、今回の第28次地方制度調査会の「都道府県を廃止して、地方自治体を道州と市町村の二層制とするなど、道州制の基本設計も盛り込んだ」答申の意味、こうした流れの中で先行事例として出てきた内閣府から国会に提出予定の北海道道州制特別区域推進法案の課題などを話されました。私たちNPOとしても、自治の根幹に関わる制度設計について更に勉強し、市民に問題提起する必要があると再認識しました。（報告：小林董信）

北海道ふるさと回帰支援センターが設立されました

4月12日札幌エルプラザで、「移住，二地域居住，田舎暮らし」のサポートを行う「NPO法人北海道ふるさと回帰支援センター」設立総会と記念講演会が開催されました。

講演会は、講師に東京から高橋公氏（NPO法人ふるさと回帰支援センター事務局長）（写真）をお招きし、「北海道でのふるさと暮らし～現状と課題」首都圏での取り組みから見えてくるもの、と題して行われました。60名の参加者が熱心に聞き入りました。法人の理事長には作家の小檜山博さん、事務局長に佐藤隆さん（NPO推進北海道会議）が就任しました。





今年もやります！コミュサポ事業

札幌広域圏（石狩支庁管内）8市町村で地域サポーター団体とホームページ作成希望の140団体が参加して、コミュサポ事業を2年間展開してきました。今年度も地域のまちづくりを目標に、無料のホームページ作成ソフト「WEB Maker」をツールとして札幌広域圏組合の「コミュサポ」サーバーに市民活動団体のホームページをアップする事業です。

札幌広域圏管内（札幌、石狩、当別、新篠津、江別、北広島、恵庭、千歳の8市町村に所在する市民活動団体対象）の市民活動団体みなさまへ。

地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分たちの活動をホームページで紹介してみませんか？「でも、詳しい知識がないからなあ…」そんな心配はいりません。札幌広域圏組合の「コミュサポ」が、皆さんのホームページ運営を応援します。

コミュサポに参加し、団体のホームページづくりませんか！サーバー利用料:無料

昨年度に引き続き「コミュサポ」参加団体を募っています。現在140団体がコミュサポサイトを活用しています。管内のより多くの市民活動団体が参加することによって、団体同士の横の連携も模索しています。是非参加してください。

▶ **募集・利用料** 募集团体数:100団体 **サーバー利用料:無料**

▶ **参加申込** 「参加団体登録申請書」を参加団体の住所がある各市町村の担当窓口へ、直接持参、FAXのいずれかの方法で提出してください。

「参加団体登録申請書」は各市町村の担当窓口で配布しています。また、北海道NPOサポートセンターホームページからダウンロードすることもできます。各市町村の提出窓口は、札幌広域圏組合事務局までお問い合わせください。

受付期間：2006年5月10日より--100団体になるまで！！

札幌広域圏組合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目明治安田生命札幌北一条西ビル3階

TEL：011-290-1313 FAX：011-290-1311

「コミュサポ・広域連携まちづくり支援事業発表交流会 2006」報告

3月21日（火）春分の日あいにくの悪天候、また野球の世界選手権WBC決勝戦と重なり、参加者36名と少なかったのですが、10：00から16：00まで「かでの2・7」で開催されました。

10：00に開会し、長谷川札幌広域圏組合振興課長の挨拶のあと、午前中広域まちづくり活動成果発表会を開催しました。このとりくみは札幌広域圏組合で実施された事業で「まちづくり活動支援奨励金」で助成を受けた8団体がその助成金でどのような事業を行ったのか成果発表を行いました。

■発表団体（特）さっぽろ介護NPO支援ネット、（特）シニアマスターズネットワーク、（特）ひとまちつなぎ石狩、PRAHAまちづくり情報センター、（特）北海道環境推進センター、恵庭フットパスを考える会、藻岩山きのご観察会、ちとせ市民まるちねっこの会

午後からはコミュサポホームページプレゼンテーションとして5団体からの発表を受け、最後にコミュサポコンテスト結果発表&表彰「コミュサポアワード 2006」を行い終了しました。

2005年度の表彰団体はつぎの通りです。

- 札幌広域圏組合賞 千歳おやこ劇場
- オンラインコミュニケーション賞 NPO法人北陽保育園
- アイデア賞 キャリア教育研究会
- タイトルデザイン賞 藻岩山きのご観察会
- 特別賞 北釉会、育児サークルポコ・ア・ポコ、北海道漢字同好会、札幌地区子どもの本連絡会
- ラブリー賞 札幌映画サークル、劇団STEP、千歳美術協会、いしかり森林ボランティア『クマゲラ』、石狩市民図書館とあゆむ会



北海道NPOサポートセンターのインターンの感想

NPOインターンシップを終了して

北海道大学工学部建築都市学科 矢原有理

2月中旬から合計15日間、インターンとして北海道NPOサポートセンターにお世話になりました。このような短い期間では私ができることも限られ、全体のほんの一面を見たに過ぎないかもしれませんが、このインターンを通して当初の目標であった、色々な出会いや経験を通して将来につなげる、という点を達成できたように思います。

実際のところ、メディアや講義でNPOという言葉はよく取り上げられているものの、ここに来るまでNPOとはどんな団体なのかあまりよく理解していませんでした。ではなぜここを選んだかと言えば、ここは色々なNPO団体の情報や様々なネットワークをもっているのでNPOに関して理解を深めることができること、更には商店街の活性化に関する事業に取り組んでいることを聞き、まちづくりに関心を持っている私にとっては最適だったからです。

インターンを通して、特にN・POWERツアーという、商店街とNPOがお互いをよく理解するための見学や、後述の藻谷さんの講演で司会をさせていただいたことはなかなか普段経験できないことで、まちづくりの勉強以外にも得るものが大きかったと思います。

また、今までインターン等をしたことがなかった私にとって、アルバイトでは経験できない、一社会人として行動するというのも新鮮であり、実際に社会に出る前にこのような経験を出来たことも大きな収穫です。

そして、私がNPOや市民団体を知るのに適切なお仕事や、多くの来訪者とお話をする機会を与えてくださった北村さんや、困った時に助けて下さったスタッフの皆様には感謝しています。ここで得た経験を活かして、更に成長していきたいと思います。

藻谷浩介氏の講演会の感想

やはり相当な数の講演を行っているだけあって、全体を通して説明がわかりやすい上に人をひきつけて話すのがうまく、大変面白い講演でした。

商店街の活性化に関して、私は関心がある割にその本質を理解していなかったことと共に、活性化には何が重要で何が課題なのかということがわかりました。商店街がさびれるのは郊外大型店が出来たからではなく、やる気のない地権者が空き店舗や空地进行を人に使わせないで放置しておくことが一番の要因であること、商店街に一つでも空き店舗が出来てしまえば人通りがなくなること、など具体例や数字を出して、人口、産業、歴史などから掘り下げてみていくと根本的な原因が見えてきて納得できました。また藻谷さんは北海道の各都市に対して、住んでいると気付きにくい点を的確に指摘して下さり、課題の多さを実感すると共に全体を通して更に地域づくりや商店街の活性化について興味が深まりました。今後、団塊の世代の大量退職という事で、疎地域では色々対策を練っているようですが、このような空き店舗を積極的に利用して再び活気を取り戻せるような工夫も講じつつ、今回のような機会をより多く設けて商店街や地権者の意識を変え、私のような若い世代が地域を引っ張っていける様啓発するべきだと思いました。

NPOバンク融資申込みのお知らせ

第15回融資 申込開始4月18日～5月8日/融資実行6月中旬以降

《おねがい》

サポート便りに掲載を希望する手記・情報がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡願います。また、NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合はお手数ですが事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F北海道NPOサポートセンター内

TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm

サポセンスタッフの 落書きコラム 2006年度 その1

行ってきました火の国九州（火の国は熊本でしたね）は別府（大分県）で行われたIHOE主催の「協働とまちづくりを学ぶ・語る別府合宿（2泊3日：連夜の宴付き）」。今回は写真付きですヨ。



この合宿は、4月16日～18日に、九州でも遅咲きの桜が残っていて、まだまだ朝晩は冷え込む天気の中行われました。まち歩きツアーなど様々な企画が盛りだくさんでへろへろになった（笑）のですが、その中でも一番有意義だったのが、ユニバーサルマンション！これはイイ！すごいぞ！！たぶん……。何がすごかって、全館完全バリアフリーなのだ。（そのままですネ）

このマンションの1階は、写真のように駐車場で、2階にはマンションの管理運営と訪問介護事業等を行っているNPO法人の事務所があります。事務所内の身障者用トイレは3種類も



あり、一般的なもののほか、写真のようなフルフラット型、車イスのまま便器の側まで来られるように長方形の便器を設けたものがありました。

フルフラット型のトイレ

そして、3～5階には2DKが、6～7階には1DKのお部屋が各階2室ずつあり、2DKと1DKを1部屋ずつ拝見させていただきました。

お部屋は、腕の力が無くても開けやすいドアや、コンクリートを打ちっぱなしにした床のお風呂場など、全体的に工夫がされていることはもちろん、入居者の障がいの種類や度合いに応じて改良されていて、障がいがあっても自立した生活が営める拠点となり得るものでした。

さらに、窓から見える別府湾の青い海。素敵なロケーションまで揃っているのです。

このようなマンションは、別府に留まらず全国各地に広めたいものですね。

（松本公洋）

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 2月28日現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	27451	25682	215	627
道内の申請受理数 3月31日現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	1063	1011	0	26

北海道内のNPO認証状況は道庁HP <http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>

道内のNPO法人数が1000団体を超えました。99年2月に「富良野演劇工房」が全国第1号の認証を受けてから、8年目での大台達成です。道内では順調にNPO法人数が増えており、受理数で千葉県を抜き東京、大阪、神奈川に次いで全国4番目に再浮上しました。

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位:円,税込)

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-271-5208

2004.7.1 改定

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料) 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月~6ヶ月)		基本料金	21,000~
NPO 法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
印刷(予約制) 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります。 ご相談ください) A3まで印刷可、10枚以上~(両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代:315円、 両面初版代:525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575~/1m
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63~
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、 提出までのサポートを行います。	介護保険 1事業所	10,500~
		支援費 1事業所	7,350~
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします。	1事業所	2,625~

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(NPOサポセンスタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じて専門家のアドバイスをいただいています。弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPなどの専門家の協力を得ています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階 IP 050-7541-4799
 電話番号011-204-6523, 011-242-4333 FAX番号 011-261-6524
 通常業務時間10:00~18:00(土、日、祝日は休む時があります)

さっぽろ介護NPO支援ネット / 北海道NPOサポートセンター分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階
 電話番号 011-242-4333, FAX番号 011-281-8807
 通常業務時間 9:00~17:00(月~土)(水、日、祝日休み) **水曜はお休みです**

クワガタビル、札幌ビルとも4月29日~5月7日まで、原則としてお休みさせていただきます。

引越し・旅行・車検のことなら**「札幌」はこび愛ネット**をご利用ください!ご存知かもしれませんが、飛んでけ!車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。**どうやって利用するの?**申し込みはとても簡単。下記の**「はこび愛ネット」**推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌**「はこび愛ネット」**推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

資料配布 さっぽろまちセンガイド

将来に向けて市民の継続的な利用が可能な場として、札幌市が概ね中学校区（人口約2万人）をベースに設置する「まちづくりセンター」（以下「まちセン」）に注目し、市民がまちセンを上手に利用し、まちづくり生涯学習を進めていくための第一歩として、まず、もっと多くの市民がまちセンの存在を知る必要があると感じ、この度、「さっぽろまちセンガイド - 入門編 -」を作成しました。このハンドブックで、みなさんが「まちセン」の存在を知って、人や地域との出会いの場所として、もっともっと活用するきっかけが作れたら幸いです。

* A5版変形24頁* もくじ 三世代交流でまちづくりを考える - ワークショップ概要 - / コラム・コミュニケーションツールとしての伝承あそび / 「まちセン」大研究 / 「まちセン」っていったいどんなところ？ / センター長的一天 / センター長に聞きました！ / 「まちセン」考 - インタビューアーのつぶやき - / コラム・まちづくりセンターを「響振」の舞台に / THE まちセン談義 / 「まちセン」データ集 * 配布希望の方へ
冊子は無料ですが、送料はご負担ください。（1冊の場合110円です）問合せ電話 011-204-6523（北村）

本冊子は文部科学省の「生涯学習分野におけるNPO支援事業」の委託を受けて作成しました。

講座案内**コミュニケーション写真講座**

～デジタルで北海道を撮影しよう～

北海道の美しい自然や町並みを被写体に、言葉にできない自分の気持ちを写真で表現する楽しさを学びます。

2006年5月31日（水）開講

全10回 水曜 19:00～21:00

会場 さっぽろ自由学校「遊」

（札幌市中央区南1西5愛生館ビル2）

受講料 一般25,000円 会員・学生22,000円

*「伝える技のワークショップ」と同時受講の場合

一般22,000円 会員・学生19,000円

最少催行 6名

講師：村岡 博（むらおか ひろし）1950年、鷹栖町生まれ。出版編集のカメラマンを経てフリーの写真家に。人間の暮らし、子どもたち、日本の風土をテーマにした作品を発表。近年は、北限のブナ林と野の花など自然を中心に撮影中。日本写真家協会会員。「村岡博・森の写真館」（<http://www.d5.dion.ne.jp/~m-hirosi/>）

合同説明会 4月26日（水）19:00よりさっぽろ自由学校「遊」にて。参加費無料

[問合せ] NPO法人 さっぽろ自由学校「遊」

TEL / 011-252-6752 FAX / 011-252-6751

E-mail syu@sapporoyu.org

URL <http://www.sapporoyu.org/>

**NPOな...****介護 NPO の皆様へ**

福祉有償運送車両マグネットシートができました。（福祉有償運送を行うには、使用する車両の両側面に「団体名」及び「有償運送車両」と表示しなければなりません）

- ・福祉有償運送車両
- ・事業所名入り福祉有償運送車両

1枚1,200円～3,960円 6種用意しました。発注から納品まで1週間ほどかかります。（通常より安価）詳しくは、さっぽろ介護NPO支援ネットまで。

NPO法人さっぽろ介護NPO支援ネット

介護に関わる情報提供、事業所支援、利用者への相談対応、研修・調査事業等を実施しています。

〔業務日及び業務時間変更のお知らせ〕

2006年5月1日より下記のように変更致します。

【業務日】月曜日～土曜日（祝日、日曜、水曜お休み）

【業務時間】9時～17時

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8F
TEL 011-242 4333 FAX 011-281-8807
E-mail sapporo-kaigo@npo-hokkaido.org

資料案内 『ぜ～んぶまるごと NPO』

- すいすい読めてよくわかる -

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター
A4判（56ページ）定価 400円（税込み）
* 申請書類一式を納めたFDまたはCD 525円（税込み）
これからNPO法人格取得を考えている団体におすすめ。

（目次）

- 市民活動とは
- 法人格取得の申請手続き
- NPOと法制度の現状
- 会計、事業報告、税務について

資料編として、

- ・特定非営利活動促進法（平成15年5月1日施行版）
- ・特定非営利活動促進法施行規則（同）
- ・特定非営利活動促進法施行条例
- ・申請に必要な書類（ひな型）を掲載しています。

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター
TEL : 011 - 204 - 6523
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



書籍案内

『NPOの参考書』

NPO法人向け諸届け出ガイドブック
事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・ 設立登記（法務局）
- ・ 登記完了届（道庁）
- ・ 変更登記（法務局）
- ・ 事業報告書等の提出（道庁）
- ・ 任期满に伴う役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 任期中の役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 事務所移転（法務局と道庁）
- ・ 定款の変更（法務局と道庁）

諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円（税込）

2005年5月28日発行

【問合せ】

北海道NPOサポートセンター
TEL 011-204-6523
FAX 011-261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



助成金情報 北海道新聞社会福祉
振興基金一般公募助成のお知らせ

助成対象 福祉活動のすそ野を広げるよう
な先駆的な活動や人材育成と地道に取り組ん
でいる団体・グループ

応募条件 道内で活動している構成員5人
以上の団体・グループ。原則として活動実績1
年以上、法人格の有無は問わない。

助成内容 平成18年度の事業に対し、
1件50万円を限度に助成。審査のうえ、7月
下旬に決定

応募方法 所定の申込用紙に必要事項を
記入し、5月26日（金）までに北海道社会福
祉協議会事務局へ郵送。要項と申込用紙の請求
は、団体名や送付先住所、電話番号などを記入
のうえ、郵便番号060-0002 北海道社会福祉
協議会地域福祉課まで。

TEL 011-241-3976（代）
FAX 011-271-0459



NPOな...

書籍紹介 職場のトラブル相談ハンドブック

迅速・適切な解決に役立つ関係者の必携書！
事業主・労働者双方から寄せられた100の
相談事例を掲載！
会社の経営状況や労働者の生活など諸事情を
考慮した現実的な解決策を紹介。
事案の解決にあたり心得ておくべき法律問題や
関連事項を、法令・判例などをもとに詳しく解説。

【掲載内容】

- 第1章 採用等に関する相談
 - 第2章 賃金・退職金に関する相談
 - 第3章 服務規律に関する相談
 - 第4章 セクハラ、いじめ・嫌がらせに関する相談
 - 第5章 出向・配置転換などに関する相談
 - 第6章 パートタイム労働者
に関する相談
 - 第7章 派遣労働者に関する
相談
 - 第8章 退職に関する相談
 - 第9章 解雇に関する相談
- （平成17年5月6日 発行）

B5判 420頁
新日本法規出版（株）
定価 4095円



北海道を元気にする、ボランティア検索サイト

ボランティアしてみようかな・・・と思ったら
まずはボラナビ.netへ！

イベント情報も盛りだくさん。
掲載のご依頼はサイトから。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi.net/>

NPO法人ボラナビ倶楽部 Tel/011-242-2042 Fax/011-242-2043
E-mail volunavi@npohokkaido.jp

2006年度会費納入のお願い 【NPO推進北海道会議】【北海道NPOサポートセンター】

このニュースは会員のみなさまからの会費で作成し配送しています。4月から新年度になりましたので2006年度の会費の納入をお願いいたします。NPO推進北海道会議/北海道NPOサポートセンターは、北海道内でのNPO活動の促進のため、役割分担して活動しております。主旨をご理解いただき、引き続き会員としてご参加いただくようお願いいたします。

【NPO推進北海道会議】 1995年設立。NPOを広めるための広報活動、フォーラムやシンポジウムなどの開催、NPO市民講座の開催、行政との連携、政策提言活動、情報の提供活動を行っています。

会費 個人一口2,000円 団体 一口5,000円

郵便局口座番号：02760-8-9885 口座名義「NPO推進北海道会議」

【北海道NPOサポートセンター】 NPO推進会議の活動をさらに広げるかたちで、1998年3月に設立。推進会議の活動が主にNPOを広めるのに対し、サポートセンターでは市民活動団体からの相談や、法人格取得に関する具体的なアドバイス、NPO法人相互の連携、NPO法人の実務サポート等を行っています。

会費 個人一口3,000円 団体一口10,000円

郵便局口座番号：02700-1-62184 口座名義「北海道NPOサポートセンター」

推進会議、サポートセンター両方の会員になって頂いても結構です。(大歓迎です。)

情報BOX

【札幌】さっぽろフェアトレードフェスタ2006
毎年、5月の第3土曜は「国際フェアトレード・デー(World Fair Trade Day)」です。

札幌でも、世界各地の動きに共鳴する形で、2003年よりフェアトレード・フェスタを実施してきました。今回は、NPO法人シャプラニール=市民による海外協力の会

(<http://www.shaplaneer.org/>)の協力により、会場にはとっても大きなノクシカタ刺繍を展示します。市内のフェアトレードショップ、NPO・NGOなど約20団体が参加する屋台、各種ワークショップ、ステージイベントも盛り沢山。ぜひいらして下さい!

フェアトレードとは・・・生産している人達から搾取せず、産地の環境や文化を尊重しながら行う持続可能な貿易のことです。

当日のボランティアも募集しています。下記の問合せ先までご連絡下さい!

[日時] 5月28日(日) 11:00~16:00

[会場] 北海道クリスチャンセンター
(札幌市北区北7条西6丁目)

[内容]

無国籍食堂&ナチュラルバザール

食べもの・雑貨・洋服などのフェアトレード品や有機農産物・加工食品の出店が並びます!(バングラデシュカレー、いろんな種類のゆでウィンナー、チャイ、オーガニックパスタ、道産小麦のベーグルサンド、ピーズライス、国産有機野菜のタイ玄米ピーフン3分間クッキング、ピーズ小物、ピーズアクセサリー作りなど)

講演会&ワークショップ(タイトルは仮題です)

・「インド報告・インドで私は考えた」(講師:山上千尋)

・「フェアトレードの可能性~みんなで創る未来~」

(講師:中森あゆみ/NPO法人シャプラニール)

・「バングラデシュのノクシカタ刺繍をしよう」

(NPO法人シャプラニール)

・「アイヌ文様刺繍をしよう」(アイヌアートプロジェクト)

・「ベトナムのNGOについて」(北海道YMCA)

その他、「ネパール料理ってどんな味?」、「東ティモール

コーヒーを飲もう」、「ジンパエに関するビデオ上映」、

「サリーの着付け」も企画中です。

ステージイベント

フェアトレード・ファッションショー、フォルクローレ演奏、アイヌアートプロジェクトのステージ、フラダンス、ネパール音楽演奏など

[入場料] 500円(前売券400円)

[問合せ先] 環境友好雑貨店「これからや」(URL:
<http://www.d6.dion.ne.jp/~korekara/index.html>)

tel 011-812-4915 fax 011-812-4377

E-mail korekara@d6.dion.ne.jp

またはNPO法人さっぽろ自由学校「遊」

(URL:<http://sapporoyu.org>)

TEL 011-252-6752 FAX 011-252-6751

E-mail syu@sapporoyu.org

[主催] さっぽろフェアトレードフェスタ実行委員会

さっぽろキャンドルナイト

「100万人のキャンドルナイト」の趣旨に賛同し、様々な催しのゆるやかなつながりを作ることで、より多くの方にキャンドルナイトへの参加の機会を提供しています。今年も夏至の日(6/21)を中心に「電気を消して、スローな夜を」をテーマとした様々な催しが、市民団体、市民、事業者、札幌市の協働で行われます。

「馬頭琴演奏と朗読の会」

日時: 6月21日(水) 18:30・20:30

内容: モンゴルの楽器「馬頭琴」による馬頭琴・喉歌の演奏(嵯峨治彦さん)とモンゴル昔話の朗読(手塚早苗さん)

会場: 手風琴(北区あいの里1条4丁目13-3)

定員: 40名 参加費: 1,000円

キャンドルナイト2006inいしかり「手作りキャンドルと語りの夕べ」

日時: 6月21日(水) 18:30・20:00

内容: みつろうキャンドルづくりと「山の手おはなしかご」のメンバーによる朗読会

会場: 石狩市民図書館 定員: 40名

参加費: 600円(朗読会のみ参加は無料)

主催: キャンドルナイト2006inいしかり実行委員会

(NPO法人ひとまちつなぎ石狩内)

札幌宮の森教会 Candle Night LIVE 06 夏至

日時: 6月21日(水) 18:30 開場 19:00

場所: 札幌宮の森教会 礼拝堂

出演者: 谷本光 アカペラグループ Wolly

料金: 1,500円

「菊水銀座通りにロウソクを灯さナイト」

=キャンドル寄席=落語を聞いてウフフな夜を

出演: 林家とんでん平 演目「お菊の皿」

日時: 6月21日(水) 20:00~

場所: 居酒屋 家風(やふう) 菊水3条1丁目7-7

参加費: 無料(別途料金で飲食できます)

主催: 菊水銀座商店会(問合せ先本正男商店 811-6717)

札幌チャレパソコン市民塾 6月コースのご案内

講座名	内容とレベル	受講日・時間	受講料(税込)
パソコン・インターネット基礎(6回)	パソコン入門者にパソコン操作の基本から、インターネット、メールの操作までを指導します。 パソコン本体の説明、電源の入れ方 マウスの操作方法 文字入力の学習 インターネットで検索 メールの送受信	6月6日(火)~22日(木) 火、木曜の午後	10,600円 (テキスト代込)
ワード入門(6回)	ワープロソフト「ワード(Microsoft Word)」の入門講座です。 範囲選択 用紙設定 書式設定(文字、インデント、箇条書き等) 図形の作成、画像挿入の基礎 表作成の基礎	6月7日(水)~23日(金) 水、金曜の午前	10,600円 (テキスト代込)
エクセル入門(6回)	表計算ソフト「エクセル(Microsoft Excel)」の入門講座です。 データの入力 数式作成の基礎 表作成の基礎 簡単な関数 グラフの作成	6月7日(水)~23日(金) 水、金曜の午後	10,600円 (テキスト代込)
パソコンで写真を楽しもう!(4回)	デジカメで撮った写真の活用講座です。写真ソフトで写真加工の基礎を学習。 ワードやプレゼンテーションソフトで楽しい作品をつくります。 ワード(Microsoft Word)以外は無料のソフトを用意し、使用していただけます。 デジカメからパソコンへの写真取り込み。 ワードで写真加工 写真加工ソフト入門 プレゼンソフトで写真アルバム作成	6月5日(日)~26日(日) 月曜日 の午後	7,200円 (テキスト代込)

受講料は講習初回にお支払いください。

レベルの目安 パソコンは初めて、入門者
ワープロソフト初心者。文字入力、文書の保存、呼び出しができる。

時間： 午前：午前10時15分~午後0時45分
午後：午後2時~4時30分

定員： 各講座8名

会場： 札幌チャレンジド 第3講習会場
中央区北5条西6丁目 札幌ビル8階

申込電話：011-261-0074 FAX：011-219-1811

URL：<http://www.s-challenged.jp/>

助成金情報

インターネット環境にないNPOのみなさまへ~「助成金を申請したいが、情報を上手く収集できない」という声を良く聞きます。

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えています。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

下記の助成金情報については、各助成元からの募集要項及びインターネットからの取得情報(抜粋)です。

トヨタ財団 2006年度

「アジア隣人ネットワーク」プログラム助成

(1)趣旨

このプログラムでは、アジア各地の具体的な課題解決に資する研究者、実務家、実践家の出会い、交流、相互協力を促進し、さらにそれに関連する情報を相互発信させるための企画を重点的に支援します。

(2)応募資格、助成の対象となる活動

応募の主体は、研究者(大学に在籍しているかどうかは問いません)、実務家(行政官、企業家など)、実践家(NGO/NPO関係者など)のいずれでもかまいません。またそれらの異なる背景を持った人々の混成チームは歓迎されます。

なお、本年度このプログラムに応募される方は、「研究助成」プログラムにあわせて応募することはできません。

1件あたりの助成金額は、2年間で1,000万円を上限とします。

(3)応募の手続き

応募期間は、2006年4月1日(金)~同5月20日(金)までです(消印有効)

この助成の応募資料は北海道NPOサポートセンター事務所にも置いてあります。

(社)住宅生産団体連合会

住宅関連環境行動助成事業

申請締め切り 2006年5月31日

問合せ：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-6-6 晩翠軒ビル4階(社)住宅生産団体連合会助成事業事務局

TEL：03-3592-6441 FAX 03-3592-6464

住宅に関連する環境対策の推進に資する事業

1. 普及啓発活動
2. 調査研究
3. ハード・ソフトの技術開発活動
4. 緑化・美化活動

助成金額 30万円~100万円

ニッセイ財団 高齢社会助成 募集の概要

1. 基本テーマ「共に生きる地域コミュニティづくり」
2. 応募締切

(1) 実践的研究助成 6月14日(水)

(2) 先駆的事業助成 5月31日(水)

3. 募集の概要

I. 実践的研究助成 新規助成 5~6件程度 助成額 1件当たり120万円程度

助成対象(テーマ)

1. 高齢者の自立・ケア・自己実現・社会参加を探求する実践的研究
2. 高齢社会における地域福祉、まちづくりを探求する実践的研究
3. 認知症高齢者の予防からケアまでを探求する実践的研究

II. 先駆的事業助成 新規助成 2 団体程度 助成額 1 団体当たり 350 万円以内

1. 高齢者の自立・ケア・自己実現・社会参加を推進する先駆的事業
2. 高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す地域社会システムづくり(の先駆的)事業
3. 認知症高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業

応募要項入手はHPから。郵送入手の場合は、送料負担となります。

詳細は下記にお問い合わせください。

【お問い合わせ・請求先】 〒541-0042
 大阪市中央区今橋3丁目1番7号 日生今橋ビル4階
 ニッセイ財団 高齢社会助成事務局
 TEL.06-6204-4013

ドコモ市民活動団体助成

- よりよい未来のために頑張る仲間を応援します -

1. 助成対象活動テーマ「子ども育成」
 - (1) 不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対しての精神的・物理的な支援、復学・社会的自立支援活動(フリースクール・カウンセリングなど)
 - (2) 児童虐待やドメスティック・バイオレンス(DV)、性暴力などの被害児童・生徒を保護・支援する活動
 - (3) 非行、地域犯罪等から子どもを守るための支援活動
 - (4) 子どもの居場所づくり(働く親支援のための安全な保育、子どもの不安や悩みに耳を傾ける相談活動など)
 - (5) 「軽度発達障害」(アスペルガー症候群、LD、ADHDなど)を持つ児童の支援活動
 - (6) 上記(1)から(5)以外で「子どもを守る」という視点に立った活動テーマに相応しい支援活動

2. 助成の金額・件数 総額 2,500 万円以内 1 件あたり 50 万円を標準とし、200 万円を上限とする。

採用基準に満たない活動計画であっても、団体の将来性・可能性などに特に期待が持てる申請については、標準の半額程度を「代替助成」として採用する場合があります。

3. 助成対象団体

- (1) 日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体で特定非営利活動法人(NPO)等の法人格を有するもの
- (2) 活動実績が2年以上である団体(NPO等の法人格を有する以前の活動実績を含む)
- (3) 複数のNPOが連携した協働事業で、地域の中間支援組織(各地の「NPOセンター」など活動支援団体)が代表申請団体となる場合は、その協働グループ申請締め切り 6月30日(金)必着

【申請書等送付先・問合せ先】
 NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(ドコモMCF)

〒107-0052
 東京都港区赤坂 2-4-5 国際赤坂ビル 19F
 TEL:(03)5545-7711
 FAX:(03)5545-7722
 E-mail:info@mcfund.or.jp

ユニバーサル財団市民活動助成公募

対象団体
 高齢者が活動する市民活動団体
 高齢者の医療・保健・福祉、まちづくり等、高齢者を対象とする市民活動を行う団体
 1件当り100万円を限度
 応募締切日 平成18年7月31日(必着)

助成期間および金額
 1年間。原則として1件当り100万円を限度といたしますが、助成額については活動内容、及び規模により査定をさせていただきます。

助成金の使途
 市民活動、または催し物等の事業に直接要する諸経費(既に終了した活動・事業については含みません。)
 より多くの団体に助成金をご利用いただくため、過去に当財団の助成を受けられた団体の応募はご遠慮いただいております。

応募方法
 当財団所定の申請書に必要事項を記入の上、当財団宛ご送付ください。
 (紛失等のトラブルを避けるため、なるべく書留や宅配便でお送りください。)
 なお、ご提出いただいた申請書はご返却いたしかねます。
 申請書類送付先
 財団法人 ユニバーサル財団
 〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-14-8 YPCビル 5階
 Tel/03-3350-9002 Fax/03-3350-9008

NPO法人 **NPO推進北海道会議**
 代表理事 田口 晃 (北海学園大学教授)
 杉岡 直人 (北星学園大学教授)
 杉山さかえ (北海道グリーンファンド 理事長)
 事務局長 佐藤 隆

NPO法人 **北海道NPOサポートセンター**
 理事長 杉山さかえ 事務局長 小林董信

NPO法人 **北海道NPOバンク**
 理事長 杉岡 直人
 NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

NPO法人 **北海道NPO越智基金**
 代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
 クワガタビル2F
 TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524
 E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp
 URL <http://npo-hokkaido.org/>